第11回 一般社団法人 モジュラーデザイン研究会

## モジュラーデザインが目指す姿

~普及・活用への継続と挑戦~

2025年

日時 11月6日 13:30-17:00

受付 13:00-13:30、講演 13:30~ 懇親会 17:00-19:00 (2,000円/人) 会場定員
100名様
無料

※Web参加も可能

オンサイト/オンライン 同時開催 TKPガーデンシティPREMIUM品川高輪口 カンファレンスルーム3F 東京都港区高輪4-10-18 京急第一ビル 3階

https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-shinagawa-takanawaguchi/

申込多数の場合、早期に募集を 締め切らせていただく場合がございます

(事前予約制)

はじめにこれまでの活動の振り返りと今後の展開

講演者: 大塚 泰雄 (研究会会長、MEマネジメントサービス株式会社 専務取締役)

基調講演 システムズエンジニアリングで製品開発プロセスを革新

-ECMの確立とMDの融合-

講演者: オムロン株式会社 後町 智子 様

Mission実現へ向けての活動 【研究(深化)・進化と普及】

(1) 情報管理標準化/PLMによる管理

MD実現にも必須となるR&D領域のDX基盤とは(EYストラテジー・アンド・コンサルティング)

休憩:モジュラー管理アプリケーション PALMAデモンストレーション(オンサイトのみ)

(2) モジュラーデザイン事例紹介

事例1 [技術部だけ」では失敗する。売り上げを守り、コストを劇的に下げる「全社一丸」の モジュラーマネジメント導入法

信号電材株式会社 技術部 部長 松尾友裕 様

事例2 部品点数の大幅削減を目指した設計因子の分析

旭サナック株式会社 品質保証部 次長 加藤大地 様

(3) サーキュラーエコノミーに貢献するモジュラリティ

講演者: モジュラーマネジメント社 トーマス エノクソン 様

ご講評 クロージング

**懇親会:講演会施設内カンファレンスルーム** ご参加いただける方

後援:株式会社 日刊工業新聞社、富士電機株式会社

研究会ホームページよりお申込みください。
http://www.j-ecm-md-institute.jp

ECM MD

Web検索

ご 予 約 お問い合わせ